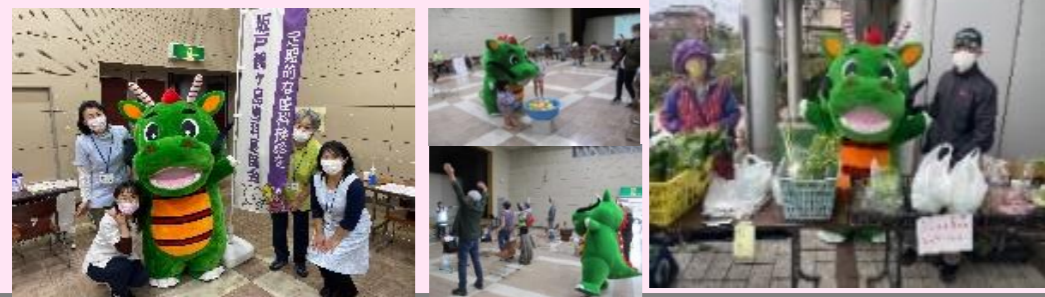


地域包括支援センターかんえつ

- ・《地域を知ろう》をテーマとして担当圏域の地域特性の理解と包括かんえつの周知活動、地域イベントを実施（周知、発信、連携、支援、啓発、啓蒙等）
- ・かかりつけ医、ACP（人生会議）普及・啓発研修を実施



- ・すねおり地域支え合い協議会主催の朝市で相談コーナーを定期開催（地域資源の紹介・介護用品展示会など）
- ・地域特性から見た災害・防災を知るため、研修会参加
- ・北地域支え合い協議会主催の朝市で健康管理・多世代交流などのイベント（口腔フレイル）を実施

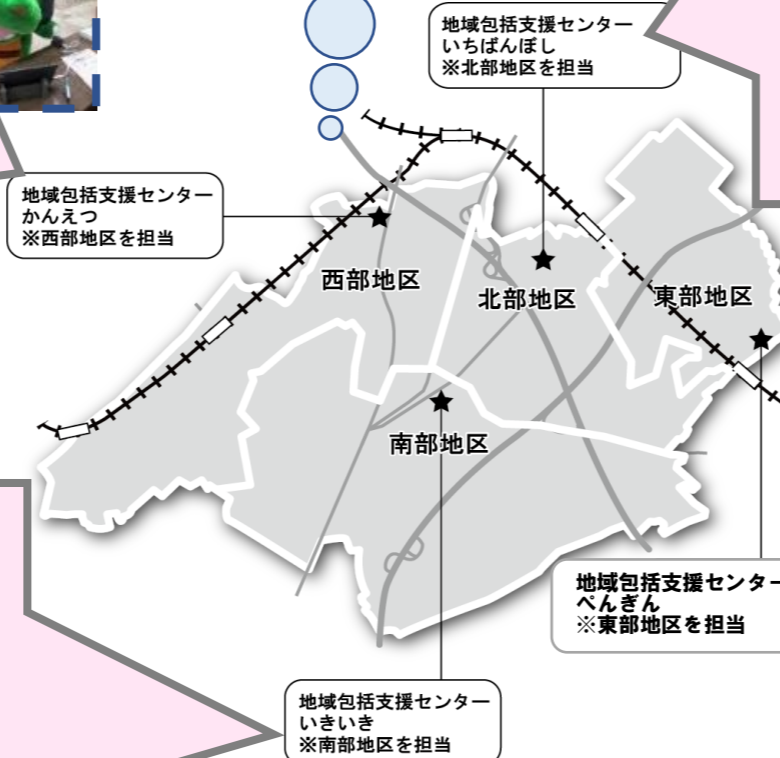
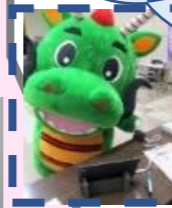


（高齢者人口：5,355人 高齢化率：27.1%）  
（認定者数：787人 認定率14.2%）



生活支援コーディネーター共通の活動

- ・高齢者のデジタルデバイドの解消のため、市が主催する高齢者のためのスマホ教室運営を補助（10月、2月）



地域包括支援センターいちばんぼし

- ・地域住民の集いの場、運動の場として第2・4金曜日に元気アップ体操を実施（※要予約）
- ・中央地域支え合い協議会主催の朝市に参加し相談コーナーを定期開催
- ・地域住民へのACP（人生会議）普及・啓発のために、講座を開催
- ・地域住民や老人会の要請で出前講座を開催



（高齢者人口：6,256人 高齢化率：29.2%）  
（認定者数：854人 認定率13.3%）

地域包括支援センターいきいき

- ・情報発信と啓蒙活動のため広報誌「みんないきいき」を年4回発行
- ・地域の方の集いの場として「にこまる サンシャイン」を毎月開催
- ・地域支え合い協議会定例連絡会に出席し、情報共有と連携
- ・地域の方の介護予防や介護相談に応じるため、地域のサロンへ参加
- ・孤立解消や引きこもり支援、多世代交流を目的に「寄せ植え教室」を年2回開催
- ・介護者家族や地域住民を対象に家族介護教室を開催
- ・認知症の理解啓蒙を目的にマリーゴールドの花を育て配布「～笑顔つながるプロジェクト～ いきいきオレンジフラワー」を展開
- ・外出困難な方や介護にお困りの方に向け「出張相談会」を開催
- ・買い物困難者、引きこもり支援として「ファッションセンターしまむら」の出張販売会を開催
- ・聴覚障害者団体へ啓蒙活動のため出前講座を実施
- ・地域でのサロン立ち上げを目的とした認知症サポーター養成講座を開催
- ・医師による高校生対象ACP（人生会議）授業に授業補助として参加
- ・地域との連携を目的に地区の避難所設置訓練に参加
- ・情報収集の新たな手段と孤独や孤立を解消するために、LINE講習会を開催



地域包括支援センターぺんぎん

- ・地域住民や高齢者の活動の場を把握し、地域包括支援センターのことを周知・啓発するため、サロン及び地域団体の活動や介護予防教室に参加。また、広報活動のため、その様子を包括だより掲載。地域住民に向けて既存の活動やサロン等を紹介する機会にもなる。
- ・サロン参加者の介護予防のため、体操や脳トレ等の出前講座を実施（その中の一つとして、管理栄養士による栄養に関する講話を実施）
- ・家族介護教室として知識や情報提供のため、薬剤師による講話を実施（同日、認知症地域支援推進員出張相談会を実施）
- ・地域住民、高齢者に向けて健康増進、介護予防のため、杉下地域支え合い協議会主催の朝市において相談コーナーを12月から定期開催（2月は歯科衛生士、健康長寿課の協力によりイベントを開催）
- ・独居高齢者の要望実現と外出の機会のため英語学習の場としてサロン『ハッピーぺんぎん』月1回開催
- ・認知症の当事者や介護者の情報交換や気分転換の場として社協主催の介護者サロン、『介護者と本人のためのお茶会inデニーズ』に参加



（高齢者人口：5,383人 高齢化率：29.5%）  
（認定者数：755人 認定率13.5%）

（高齢者人口：3,473人 高齢化率：32.2%）  
（認定者数：502人 認定率13.9%）

※65歳以上の高齢者人口・高齢化率基準日（令和4年10月1日）